

ヒアリング調査結果の一部（SIP1期の成功事例）

資料 6

SIPにおける成果

自動運転に必要な高精度 3 次元地図を含むダイナミックマップの統一仕様を業界横断的に策定し、大規模実証において検証

社会実装に向けた枠組み

電機・地図・測量会社と自動車会社が**ダイナミックマップ基盤株式会社**を設立し、自動車専用道路の高精度 3 次元地図を整備するとともに商用配信を開始（2019年3月）

法制度整備

高精度 3 次元地図の整備等により自動運転レベル 3 の実現が技術的に可能となったことも踏まえ、道路交通法及び道路運送車両法の改正法が成立（2019年5月）

Hondaが世界初となる自動運転レベル 3 型式指定を取得し 2021年3月に発売

Nissanがインテリジェント高速道路ルート走行に採用（2019年度）

ダイナミックマップ



国際展開

北米の自動車専用道の高精度 3 次元地図を作製・保有しGMに提供しているUshrを買収（2019年度）

成功の理由

- ・PDのリーダーシップ
- ・協調領域の明確化（業界連携）
- ・府省庁連携
- ・社会実装推進母体の早期設立